

対策本部の廃止について

1 令和4年8月3日からの大雨に関する災害対策本部

- 令和4年8月3日からの大雨による災害については、被害状況の確認や、復旧事業に係る政府の災害査定、災害救助法に基づく住宅の応急修理などの応急対策を終え、被害額が約480億円（別紙）と確定した。
- ついては、「8月3日からの大雨に関する災害対策本部」の業務である応急対策は終了となることから、3月28日（火）正午をもって、同対策本部を廃止する。
- 引き続き、関係部局において、復旧・復興に向けた取り組みを推進する。

2 高病原性鳥インフルエンザ対策本部

- 昨年12月8日（木）、鶴岡市の養鶏場で発生した高病原性鳥インフルエンザへの対応については、同月7日（水）に高病原性鳥インフルエンザ対策本部を設置し、市町村や関係団体と連携し、全庁あげて防疫対策等に取り組んだ。
- このたび、堆肥の封じ込め※が終了し、当該農場における高病原性鳥インフルエンザ発生のおそれなくなったことから、3月28日（火）正午をもって、同対策本部を廃止する。
※ 堆肥の封じ込め：発生農場の堆肥をブルーシートで覆い外側を消毒して一定期間（3か月以上）静置することでウイルスを死滅させること
- 全国的には、未だに高病原性鳥インフルエンザの発生が相次いでいることから、県内の養鶏場に対して、引き続き注意喚起を継続していくとともに、飼養衛生管理基準の遵守徹底を指導し、発生防止に努める。

以上

8月3日からの大雨等の状況について

【 被 害 の 概 要 】

1. 人的被害

飯豊町 行方不明者 1名

2. 建物被害

	全壊	半壊	一部破損	床上浸水	床下浸水	合計
住家	2	54	—	180	516	752
非住家	—	—	—	浸水被害：919		919
合計						1,671

3. 被害額

(1) 道路・河川関係

区分		被災数		被害額 (百万円)
県	道路	39路線	152箇所	約 2,328
	河川	43河川	274箇所	約 22,221
	砂防		11箇所	約 1,056
	計			約 25,605
市町村	道路		526箇所	約 8,423
	河川		59箇所	約 600
	砂防		1箇所	約 81
	下水道		8箇所	約 913
	都市公園		9箇所	約 167
計			約 10,184	
合計				約 35,789

(2) 農林水産関係

区分	被災数	被害額 (百万円)
農作物等	4,192.88ha	約 1,524
施設	511件	約 314
水産関係	2件	約 4
農地・農業用施設	3,292箇所	約 7,920
森林関係	498箇所	約 1,585
合計		約 11,348

※被害額は百万円単位で四捨五入し表示しているため、合計と内訳が一致しない場合がある。

(3) 商工業関係

被災事業者数（市町村数）	被害額（百万円）
117（9）	約 700

(4) その他施設 約 195 百万円

合計 約 480億円